

岐阜県で豚コレラの患畜を確認(豚3例目)!

12月5日、岐阜県美濃加茂市の岐阜県畜産研究所において、豚コレラの患畜が確認されました。豚での確認は3例目となります。

また、岐阜県においては、野生いのししからの豚コレラウイルス検出事例が続いています(11月30日時点で60頭)。

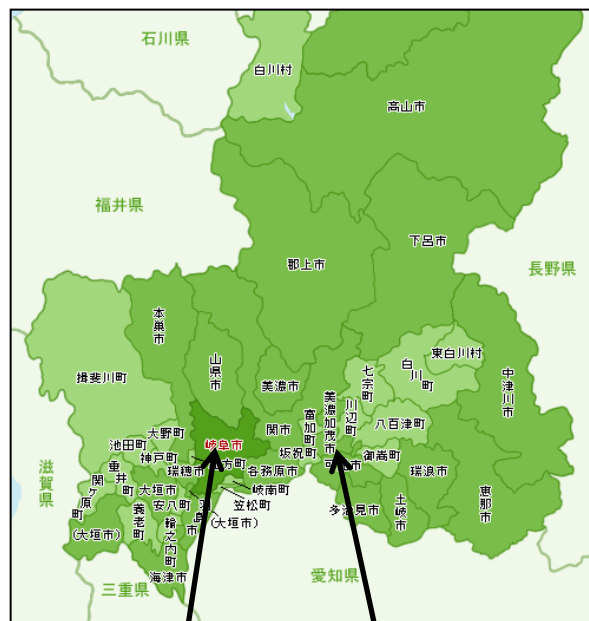
発生の概要

◆発生施設

- ・岐阜県美濃加茂市 岐阜県畜産研究所
- ・繁殖豚67頭、子豚424頭飼養

◆経緯

- ・12月3日、畜産研究所から飼養豚が食欲不振等の症状を示しているとの通報を受け、岐阜県中央家畜保健衛生所が立入検査。
- ・12月4日、岐阜県中央家畜保健衛生所の検査で豚コレラの疑い。
- ・12月5日、国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究部門の精密検査で患畜であることを確認。



1、2例目：岐阜市

3例目：美濃加茂市

豚、いのしし飼養者の皆様へ

野生いのししの侵入防止など、本病の発生予防に努めていただきますようお願いいたします。

毎日の健康観察と異常の早期発見・早期通報をお願いいたします。

豚コレラは、豚、いのししの病気であり、人に感染することはありません。また、感染豚の肉が市場に出回ることはありません。